



みんなで子育て No.1

平成30年度のスタートです。「子育て・親育ちのための保護者の学び」と「愛情による絆で結ばれた家族のふれあい」を推進するために、この『みんなで子育て』通信をお届けします。家庭教育学級リーダーの皆さんが、悩んだり考えたりしている保護者の一人として、参加者と一緒になって“親として成長していく”という願い実現のための企画・運営のヒントとなる情報を提供していきます。ともに“幸せと笑顔の家庭教育学級”を創り上げていきましょう。



幸せと笑顔の家庭教育学級！



幸せ 笑顔

目的

- ① 子どものため。未来ある子どもが、親に愛されていると実感しながら幸せに育つこと。
- ② 親のため。子どものお陰で自分の人生が豊かになったと感じ、子育てに向き合えるようになること。

本年度の計画立案！

0 引継書と「みんなで子育て」を見ます

- 前委員長からの引継書で、成果と課題を確認します。
- 県の「みんなで子育て」（家庭教育学級運営マニュアル）で、活動をイメージします。



3つの役割

- ① 学びの場
- ② 交流の場
- ③ ふれあいの場

1 家庭教育学級の「学びのテーマ」を決めます

家庭教育学級は「親学びの場」です。年間を通して、何を大切にしていけるか、何をめざすかという視点で考えます。

（テーマ例）「楽しもう子育て！深めよう親子の絆！」

講座のたびに意識でき、1年後に達成できたかどうか振り返りのできるテーマがいいです。



2 外せない講座や時期の確認をします

- 学校行事や季節と関係があるもの
- 毎年継続実施しているもの
- ぜひ、やってみたいもの
- 年間のバランスを考える

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を推進してください。

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

「家庭教育を推進する日」は、毎月第3日曜日と「の」のつく日です。

わが家の約束を決めましょう。

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
実施												
予定												
実施												

※実施日以外に実施したい場合は、実施日欄に記入してください。

※実施日以外に実施したい場合は、実施日欄に記入してください。

3 学習内容や学習形態を決めます

学習内容は、子どもの発達段階や今日的課題から「学ぶべきこと」と、参加者の興味関心から「学びたいこと」を考慮し、テーマに沿った講座を考えます。

重点取組

- ① 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を位置付ける
- ② 5つの学習形態の特徴を生かし、型を組み合わせる
「交流の場（子育てサロン型）」で主体的な学びをする
- ③ 地域の方との協働を考えてみる（地域の方と一緒に。地域の方を講師に。）
- ④ ニーズを把握する「事前アンケート」や、学びを広める「届ける支援」を工夫する

【5つの学習形態】

- A 学校行事参加型
- B 体験活動参加型
- C 講演会型
- D 子育てサロン型
- E 在宅取組型



4 急いで対応すべき内容の有無を確認して準備をします

- 日程調整が難しい講師の方をお願いする場合
 - 事前の準備が長時間必要な場合
 - 特別な会場確保が必要な場合
 - 事前の予約日が指定されている場合
- 等を配慮します。



岐阜県のホームページで「家庭教育学級」を検索すると、前年までの家庭教育学級の取り組みが紹介されています。
「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践例も、多く紹介されています。

トップ > 教育・文化・スポーツ・青少年 > 生涯学習・青少年 > 社会教育 > 家庭教育学級の取り組み紹介

家庭教育学級の取組を紹介します

県内で実施された家庭教育学級の取組の一部を紹介します。
園や学校の行事日に合わせて家庭教育学級を開催したり、5つの型の学習形態をうまく組み合わせたりすることで、親の学びや子どもたちに還元される継続した学びが生み出されています。

- ◆平成23年度
- ◆平成24年度
- ◆平成25年度
- ◆平成26年度
- ◆平成27年度
- ◆平成28年度
- ◆平成29年度

平成29年度岐阜地区実践として、5校紹介しています。

「1日1ハグ（抱擁）～お子さんをギュッと抱きしめましょう～」	岐阜市立長森東小学校
「わが子のいいところ 見つけた！」	岐阜市立厚見中学校
「話そう！語ろう！わが家の約束」	各務原市立鷺沼中学校
「できるかな？～チャレンジ&スキンシップday～」	瑞穂市立南保育・教育センター
父親学級「盛りだくさん！親子ふれあい教室」	本巣市立本巣幼稚園

「話そう！語ろう！わが家の約束」の実践カード【ワード版】を送付します。ご活用ください。

また、家庭教育学級を充実させたいと思っている方に参考としていただける、次の資料もご活用ください。

- ◆家庭教育学級などの企画、運営方法を知りたい方へ「[みんなで子育てⅡ 家庭教育学級運営マニュアル](#)」
- ◆家庭教育学級や学級懇談会の進め方に工夫したい方へ
「[みんなで子育てⅢ 家庭教育プログラム乳幼児期編](#)」
「[みんなで子育てⅣ 家庭教育プログラム小・中学校編](#)」
「[みんなで子育てⅤ 家庭教育プログラム次世代編](#)」

家庭教育学級運営マニュアル
家庭教育プログラム が取り出せます。

開級式のおすすめ！

「子育てサロン型」で開催！

第1回の家庭教育学級では、“楽しく学ぶことができる。仲間と交流し、ふれあいの中で子育てのヒントをつかむことができる。”開級式をめざしてみましよう。「子育てサロン型」をお薦めします。

- ①はじめに会のねらいを伝えましよう。（アイスブレイクで心の解放もします。）
- ②交流タイムを設け、テーマに沿って語り合いましよう。
校長先生や園長先生も仲間に入っていたかく。
少人数のグループで全員が話せるようにする。
「わが家では～しているけど、皆さんはどうですか。」「～で困っています。よい方法はありませんか。」
- ③終わりは、学びのお土産となるようなまとめの言葉で結びましよう。

家庭教育学級運営マニュアルの6ページを参考にしてください。

H30 家庭教育学級リーダー研修会

幼・保の部	平成30年5月 7日（月）	9:30～12:00	岐阜県総合教育センター
小学校の部	平成30年5月10日（木）	9:30～12:00	大会議室（4F）
中学校の部	平成30年5月10日（木）	14:00～16:30	（岐阜市藪田南5-9-1）

昨年と会場が違います

- <持ち物> ①平成30年度 家庭教育学級年間活動計画の資料（約束運動を位置付ける） 各校10部
②「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践カード・案内文書等
③平成22年度 家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」（ピンク色の冊子持参）

- ・「みんなで子育てⅡ」（家庭教育プログラム：乳幼児期編）
- ・「みんなで子育てⅢ」（家庭教育プログラム：小・中学校編）
- ・Ⅱ、Ⅲ については、引き継いでいるものを持参

お願い：小学校の部の方は、できる限り乗り合わせてください。



平成29年度家庭教育学級実施調査より



平成29年度の岐阜地区家庭教育学級の実施状況は、とても充実したものになりました。特に参加者数は、幼小中のいずれにおいても1.3～1.5倍に増加しています。

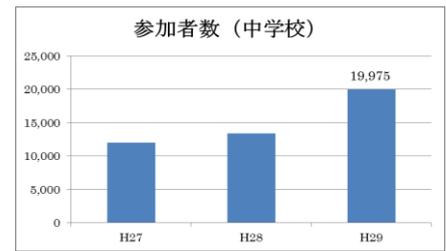
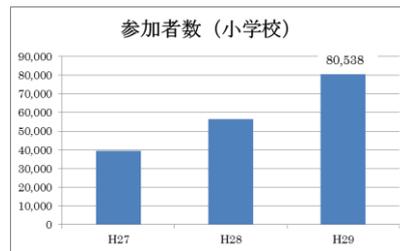
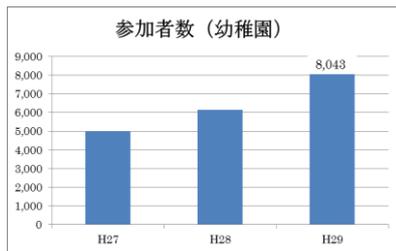
参加者 幼稚園 8,043人、小学校 80,538人、中学校 19,975人です。

これらの成果は、子育てに関する話題「学ぶべきこと」を敏感に取り入れ、『学び』のある家庭教育学級を開催されたからです。保護者への事前アンケート等を活用し、「学びたいこと」を取り入れ、『ふれあい』や『交流』の場づくりに尽力された賜です。もう一つは、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動のよさを生かした取組がどの家庭においても実践されたからです。

幼稚園	H27	H28	H29
参加率	75.5	76.4	82.9
回数	85	96	111
参加者	4,990	6,145	8,043

小学校	H27	H28	H29
参加率	57.6	63.2	61.4
回数	577	596	692
参加者	39,401	56,498	80,538

中学校	H27	H28	H29
参加率	33.3	32	36.9
回数	210	207	254
参加者	12,027	13,396	19,975



家庭教育学級の充実を4点からまとめます。

①『学び』『交流』の場として、『D：子育てサロン型』を実施

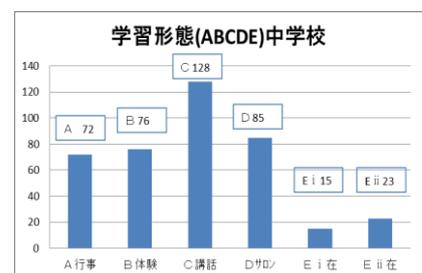
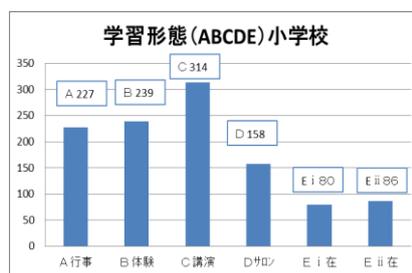
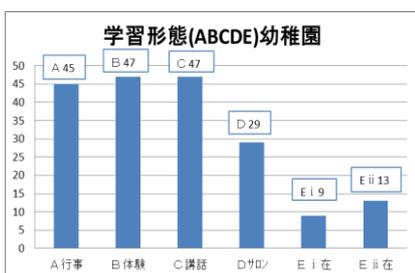
全ての園・小中学校での「子育てサロン型」の増加が顕著です。参加者の主体性が発揮され、自分から話し、他の人の子育ての在り方や家庭のルールなどを聞くことによって悩みや不安を軽減・解消でき、自分の子育てに安心感や自信をもつことができるのです。

話しやすい雰囲気づくりとして、少人数グループにしたり、茶菓子を準備したりする気遣いもありました。進路選択の話、わが子をほめたことの交流、読み聞かせの交流等、どの会でも様々な思いや方法を聞き、わが家らしさを大切にしていこうという、前向きな思いを描くことができました。

年度	学習形態 (幼稚園)					
	A行事	B体験	C講演	Dサロ	E i 在	E ii 在
29	45	47	47	29	9	13
28	45	48	45	18	2	
27	36	32	32	25	2	

年度	学習形態 (小学校)					
	A行事	B体験	C講演	Dサロ	E i 在	E ii 在
29	227	239	314	158	80	86
28	212	259	276	80	78	
27	180	250	269	76	63	

年度	学習形態 (中学校)					
	A行事	B体験	C講演	Dサロ	E i 在	E ii 在
29	72	76	128	85	15	23
28	58	88	94	29	10	
27	42	91	115	44	10	



②『ふれあい』の場を全家庭で繰り広げる『E：在宅取組型』の実施

在宅取組型を全家庭で行ったことにより、参加者数が増加したと考えられます。これは、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動をきっかけとして、家族のコミュニケーションが豊かになり、愛情や絆づくりを高めています。その園・学校に合った内容やカードで実施され、幸せと笑顔の家庭教育に大きく寄与しています。(詳細は、④にて)

③学習形態の組み合わせや開催日時の工夫

多い組み合わせは、『A：学校行事参加型』+『C：講演会型』+『D：子育てサロン型』等。行事の日で参加しやすく、学びと交流やふれあいもできて、多くの方に好評でした。

④「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実施

岐阜地区の取組状況は、類似も合わせて、小学校は86%、中学校は69%、幼稚園は70%でした。調査票の定義では、①～③の段階を経ていく中でコミュニケーションを深めるとしています。

- ①家族で話し合っ、て、「わが家の約束」を決定する。
- ②取組を実践カード等（県HP版または各校で作成されたもの）に記録する。
- ③実践中や実践後、家庭で互いの思いを伝え合う。

この趣旨のもと、各校の実状や願いにそって実践カードを工夫され、さまざまな内容で取り組まれています。取組名称は、下表のとおりです。なお、内容項目は、岐阜県家庭教育支援条例に示されている9つの項目をもとに分類しました。（意図とずれている場合はお許しください。）



平成29年度「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

A約束運動 74校・園 100件(幼9、小74、中17)

B類似活動 86校・園 162件(幼11、小118、中33)



＜内容項目＞		数	＜取組名称＞
1、基本的な生活習慣 5、挨拶・礼儀	家庭学習	14	「めざせ！家庭学習名人」「こつこつ！ぐんぐん！おうちべんきょう」「やりきりチャレンジ」「家庭学習チャレンジ週間」「とことんチャレンジ」
	生活習慣	58	「できるかな？チャレンジ&スキンシップday」「わが家の生活リズムチェック！」「たのしいくらし」「いきいきチェック」「家族deはみがき比べ」「家族そろって早寝大作戦」「けんこうVery Good大作戦」「親子はみがきカレンダー」「えいようまんてんカード」
2、自立心 3、自制心	手伝い、目標	12	「ふれあいタイム」「わが家のやくそく」「おうちdeめあて・やくそくづくり」「ボランティアカード」
	クッキング・弁当	24	「食でつなぐ家族の絆」「Let's Cooking 旬の野菜を使った料理への挑戦」「お弁当の日」「夏休み親子クッキング」「親子おにぎり弁当づくり」「家族で1食作り・お弁当作り」
6、思いやり 7、命の大切さ 8、家族の大切さ	家族の一員	56	「話そう！語ろう！わが家の約束（親も子も）」「わが家のルール」「わがやの小さなHAPPY」「花まる大作戦」「1家庭1ボランティア運動」
	自己肯定感	7	「話そう！語ろう！わが家の約束」「家族の絆を深めよう」「家での自分づくり」「笑顔の家族」「自慢ほめあいファミリーカレンダー」
	家族団らん	6	「ハッピー・スマイル週間（家庭の団らん）」「親子チャレンジ」「決めて守ろう わが家のルール」「朝食or夕食時の約束事」「家族そろって早寝大作戦」
	ハグ	5	「1日1ハグ～ギューと抱きしめよう～」「みんなでハグの家族でラブラブデー」「子どもも大人もハグしちゃいましょう」「ハグで育む 家族の絆」
	よさみつけ	8	「なつのやくそくひょう（よいところみつけ）」「ほめほめカレンダー」「おうちdeよいことみつけ」「やさしさ あったか キャンペーン」
	家族読書	9	「家族で絵本タイム」「お家読書」「ペアチャレンジ」「親子で読書」
	コミュニケーション	28	「わが家の約束宣言（幸せと笑顔の家庭教育）」「みんなでコミュニケーション」「1%投資活動」「夏休みの我が家のルール」「あったかい言葉かけ運動」「テレビを視て家族の会話を増やそう」
防災、薬物防止	2	「わが家の防災会議」「薬物乱用防止」	
4、善悪の判断 9、社会のルール	情報モラル	33	「わが家のネット・スマホ宣言」「ノーテレビ・ノーゲームデー」「ノーメディアデー」「アウトメディア」「メディアとの付き合い方」「わが家のネット安全ルール」

この取組は、約束をすることが目的ではなく、家族での会話（コミュニケーション）や活動を充実させ、愛情による絆で結ばれた家族とのふれあいを通じて、喜びを実感できることが一番重要なことです。この運動を通して、保護者も子どもも幸せを実感し、家族みんなが笑顔になるようにしていただくことです。

<p>『1日1ハグ』 子：いつもお母さんとハグをしていたら、心があったまってきたよ。 親：「〇〇は私の宝物」の言葉と共にハグ。あと何年させてくれるかな？いつも以上に笑顔が見られて嬉しかったです。大好きだよ。</p>	<p>子『日常少しでも支えになってあげられるように考え動く。言われた事を守り親を困らせない。』 80% 親『子供の人格を尊重し命令語を使わない。親自身が感謝の心を持ち“ありがとう”の言葉を多く語ろう。』 80% 子：いつも毎日、食事などの面で助けてくれてありがとうございます。 親：“ありがとう”は子どもの方が多く、その時の心の喜びを私自身が学びました。夏休みの親子の触れ合いに感謝。</p>	<p>『スマホの使用時間を決め、夜の時間帯は使用しない』 子：これからも、約束を守ってスマホを使いたい。前は暇な時は、いつもスマホを見ていたので、必要以上に使用せず、家族の会話を大切にしたい。 親：親にとって子どもの成長は何よりも嬉しいです。あなたの元氣長りはいつも見えています。これからもあなたの成長を近くで見たいです。親子の会話も大切にしましょう。</p>
--	--	---

自分の学校に合った形・内容で、全ての学校（園）が実施して下さるようお願いいたします。